

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社日本教育公社

②事業者情報

名称：	特別養護老人ホーム 木犀館	種別：	特別養護老人ホーム
代表者氏名：	施設長 須永 陵子	定員(利用人数)：	100 名
所在地：	〒 348-0034 埼玉県羽生市下川崎1406-4	TEL	048-577-5603

③評価実施期間

令和 3 年 11 月 15 日 (契約日) ~ 令和 4 年 3 月 31 日 (評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

2018年度の開設から3年が経過し、利用者の受け入れを上限にする（定員を100%として、現在は86%となっている）ことに力を入れている。このため、「若者正社員チャレンジ事業」の活用や、職員からの紹介者を採用する取り組みの促進等を行い職員の増員を図っている。法人においても、求人広告予算の増額、新卒者を獲得する取り組み（高等学校、専門学校、短期大学、4年制大学等）、ホームページの工夫（職員募集）、職員による紹介制度の構築等を行い、組織的な採用活動の強化を図っている。また、職種や経験年数、資格の有無、勤務時間等に応じて「就職奨励金」を支給する取り組み（3万円～20万円）や、勤務日数や勤務する時間、時間帯等について、職員一人ひとりの希望を尊重する対応、職員の適性に応じた配置換えを行う、有休休暇の取得を促進する等、定着率を高める取り組みにも注力している。前年度と比較して、退職者の削減や平均在職年数の伸長において一定の成果を得ており、利用者の受入れ人数を上限にする体制構築を着実に進展させている。

◇特にコメントを要する点

看取り介護の対応は現在行っていないが、利用者や家族の希望に応じて可能な範囲での対応を行っている。今後、時間の経過と共に重度化の進展が予測され、また、看取り介護の実施を希望する家族が増加することも予測される。このため、看取り介護の指針（看取り介護に対する施設の考え方や、視点、具体的な支援内容、具体的な実施方法、夜間帯の緊急時における連絡方法と対応方法等に関する指針）を明確にする取り組みや、看取り介護に関する知識や技術を習得する取り組み、マニュアルの整備等、看取り介護を実践する体制の構築に期待したい。看取り介護の対応には、家族の協力や家族との意思疎通が重要な要素になるため、家族との信頼関係を構築する取り組みの強化にも期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回第三者評価を受審し、評価の過程で施設全体での業務課題を見直すことができた。法人の理念および基本方針に則った質の高いサービスの提供を実践する為には、職員の確保・教育および定着に向けての取組み等々、今後の課題が明確になった感がある。特にこの度指摘を受けた看取り介護や職員の計画的な研修受講等については施設全体で共有し、具体化する必要があると重く受け止めた。当施設は4月で5年目を迎える。社会の付託に応え得る施設を目指し、恒久的かつ安定したサービス提供体制の構築に取り組み、来たる「2025年」を迎えたい。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり